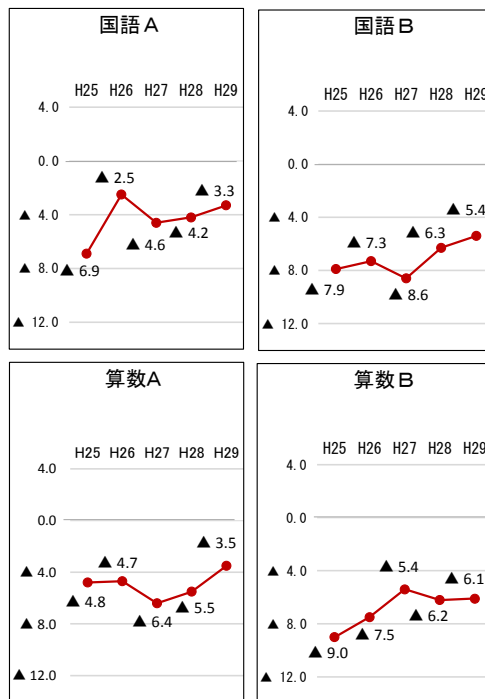


オホーツク管内小学校の状況(学校数:80校、児童数:2015人)

【オホーツク管内の平均正答率】

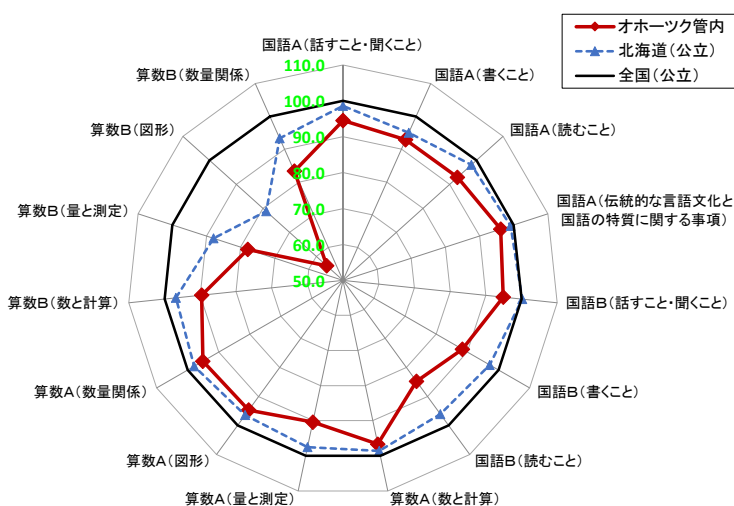
	国語A	国語B	算数A	算数B
オホーツク	72[71.5]	52[52.1]	75[75.1]	40[39.8]
全国	75[74.8]	58[57.5]	79[78.6]	46[45.9]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

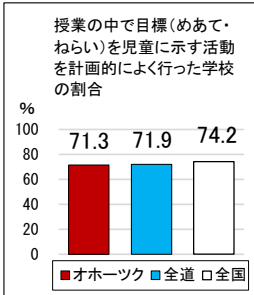


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

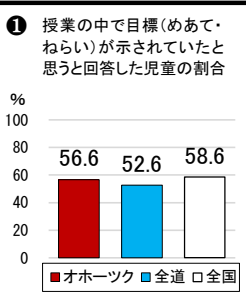
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙

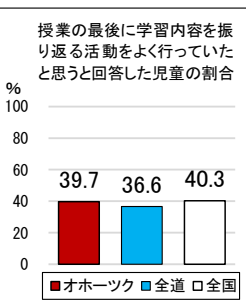
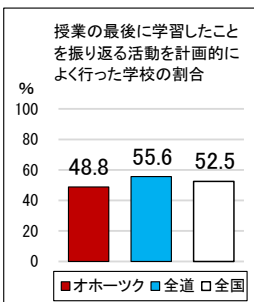
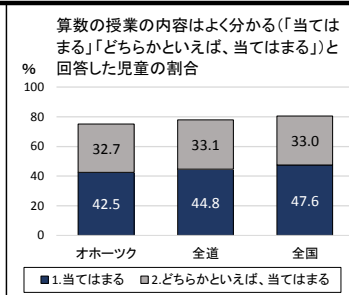
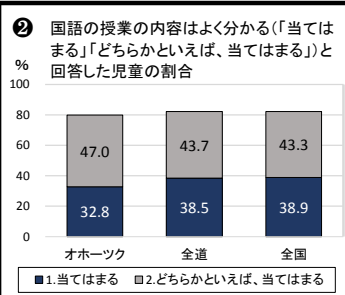


* 児童質問紙



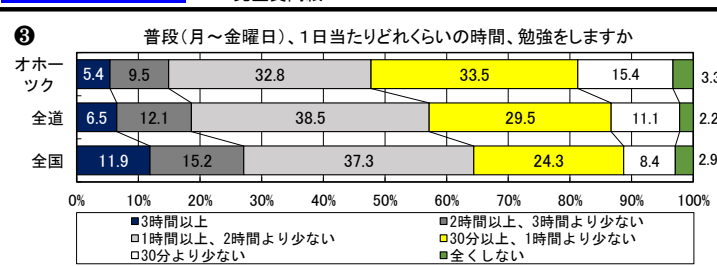
学習に対する関心・意欲・態度

* 児童質問紙



家庭学習

* 児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

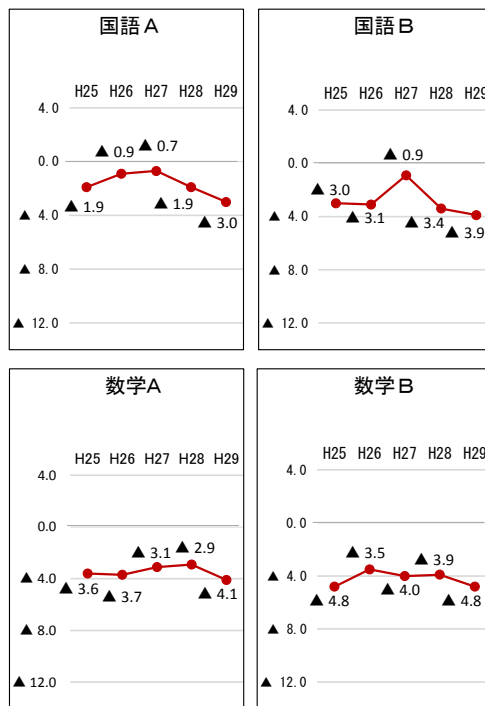
教科	○ 全道の平均正答率と比較し、国語A・B、算数A・Bのすべての領域で下回っている。特に、国語Bの「読むこと」、算数Bの「図形」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<p>① 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童の割合は56.6%で、全道との比較において上回っていることから、児童に目標を意識させる指導について校内研修等で共通理解を図るなどの取組を継続する必要がある。</p> <p>② 授業の内容はよく分かる(「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合は国語が79.8%、算数が75.2%であり、いずれも全道との比較において下回っていることから、単元を見通した1単位時間の学習課題を設定するとともに、1単位時間や単元の終末における振り返る活動を確実に位置付ける必要がある。</p> <p>③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強していると回答した児童の割合は47.7%であり、全道との比較において下回っていることから、授業内容に関連した宿題の提示や家庭におけるメディア使用のルール設定の呼び掛けなど、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。</p>

オホーツク管内中学校の状況(学校数:51校、生徒数:2255人)

【オホーツク管内の平均正答率】

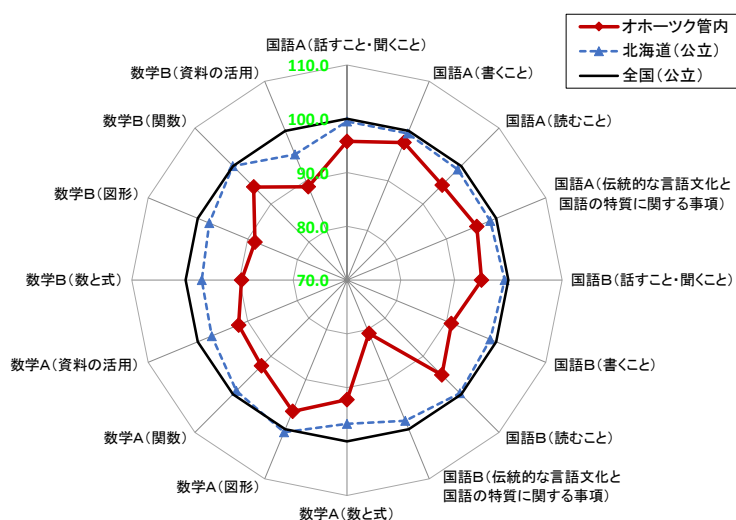
	国語A	国語B	数学A	数学B
オホーツク	74[74.4]	68[68.3]	61[60.5]	43[43.3]
全国	77[77.4]	72[72.2]	65[64.6]	48[48.1]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

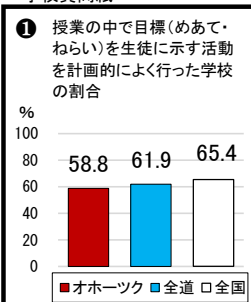


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

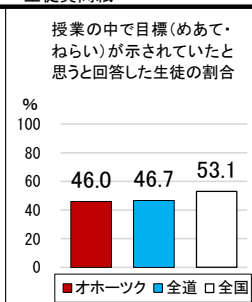
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙

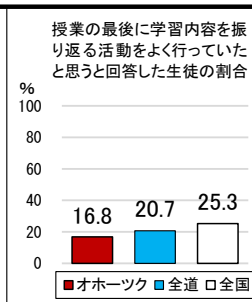
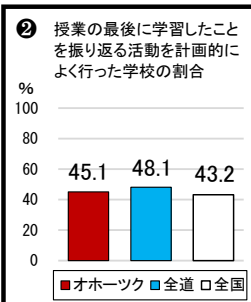
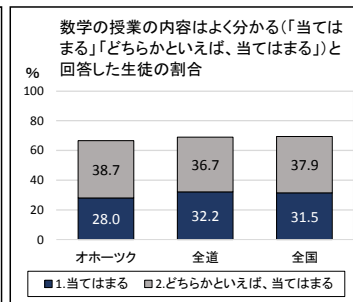
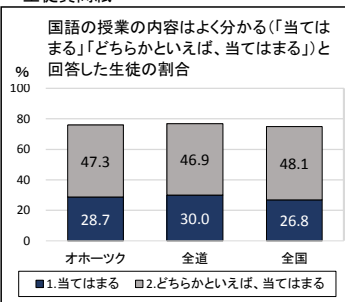


* 生徒質問紙



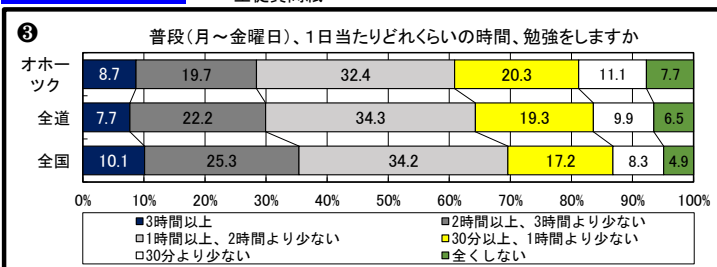
学習に対する関心・意欲・態度

* 生徒質問紙



家庭学習

* 生徒質問紙



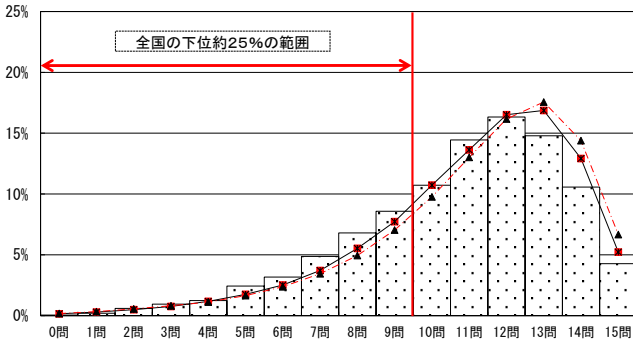
【分析及び改善の方向性】

教科	分析
国語	○ 全道の平均正答率と比較し、国語A・B、数学A・Bのすべての領域で下回っている。特に、国語Bの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、数学Bの「図形」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	① 授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的によく行った学校の割合は58.8%、授業の中で目標が示されていたと思うと回答した生徒の割合は46.0%であり、いずれも全道との比較において下回っていることから、単元を見通した1単位時間の学習課題を設定するとともに、ノート指導と連動した板書を工夫する取組を進める必要がある。 ② 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は45.1%、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は16.8%であり、いずれも全道との比較において下回っていることから、1単位時間や単元の終末における振り返る活動を確実に位置付ける必要がある。 ③ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強していると回答した生徒の割合は60.8%であり、全道との比較において下回っていることから、授業内容に関連した宿題の提示や家庭におけるメディア使用のルール設定の呼び掛けなど、家庭学習の習慣の確立に向けた取組を進める必要がある。

小学校国語A

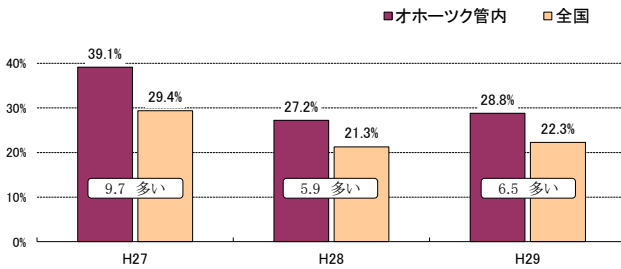
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,015	10.7 / 15	71.5	11.0	2.8
北海道(公立)	35,797	11.1 / 15	73.7	12.0	2.7
全国(公立)	999,683	11.2 / 15	74.8	12.0	2.8

□ オホーツク管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、9問以下の正答数

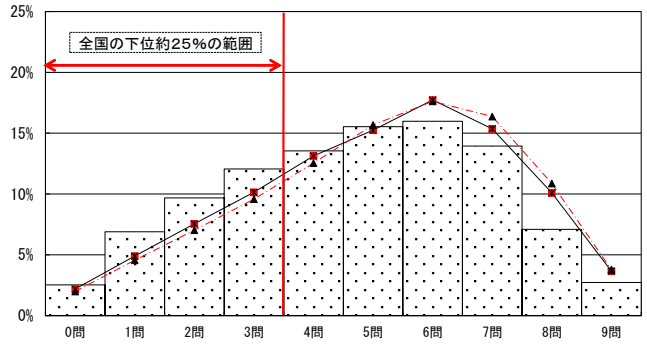
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校国語B

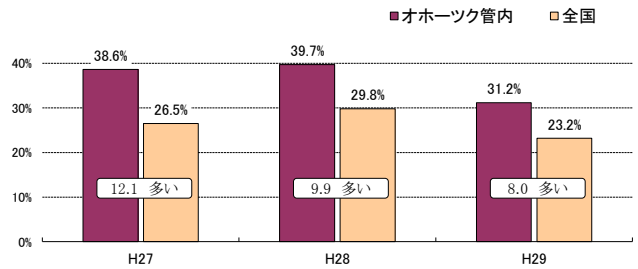
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,015	4.7 / 9	52.1	5.0	2.2
北海道(公立)	35,791	5.1 / 9	56.3	5.0	2.2
全国(公立)	999,498	5.2 / 9	57.5	5.0	2.2

□ オホーツク管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

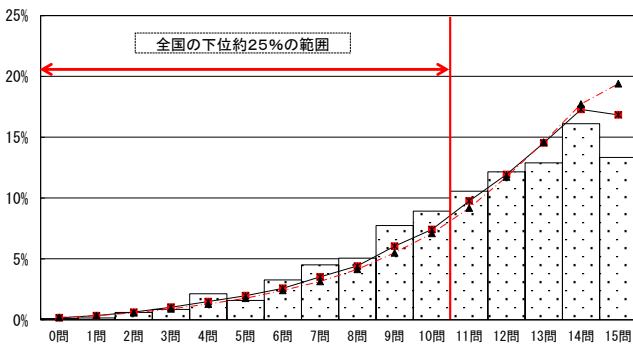
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校算数A

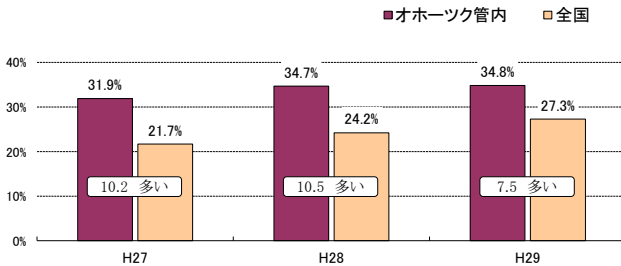
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,016	11.3 / 15	75.1	12.0	3.1
北海道(公立)	35,802	11.6 / 15	77.3	12.0	3.1
全国(公立)	999,723	11.8 / 15	78.6	13.0	3.1

□ オホーツク管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、10問以下の正答数

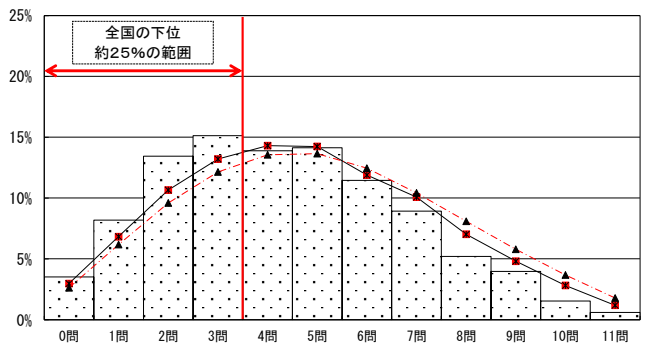
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校算数B

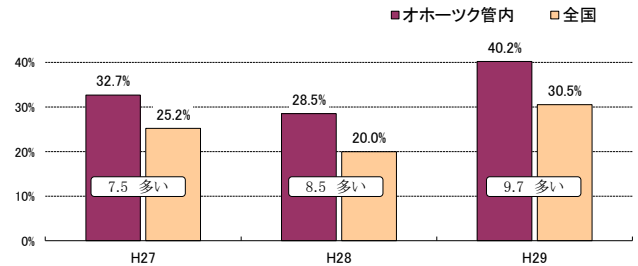
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,016	4.4 / 11	39.8	4.0	2.4
北海道(公立)	35,794	4.8 / 11	43.5	5.0	2.5
全国(公立)	999,451	5.1 / 11	45.9	5.0	2.6

□ オホーツク管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

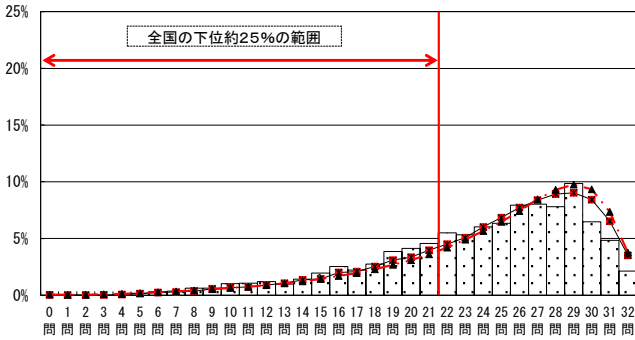
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



中学校国語A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,255	23.8 / 32	74.4	25.0	5.7
北海道(公立)	37,265	24.5 / 32	76.7	26.0	5.6
全国(公立)	982,511	24.8 / 32	77.4	26.0	5.7

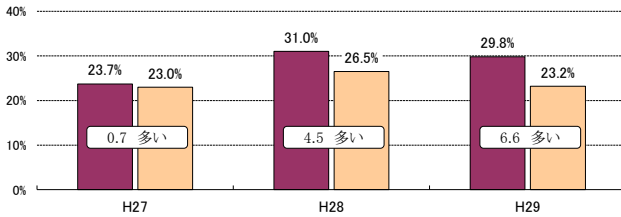
□オホーツク管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、21問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

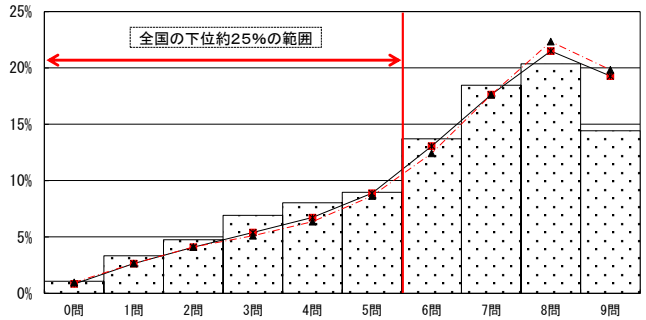
■オホーツク管内 □全国



中学校国語B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,254	6.1 / 9	68.3	7.0	2.3
北海道(公立)	37,254	6.5 / 9	71.7	7.0	2.2
全国(公立)	982,619	6.5 / 9	72.2	7.0	2.3

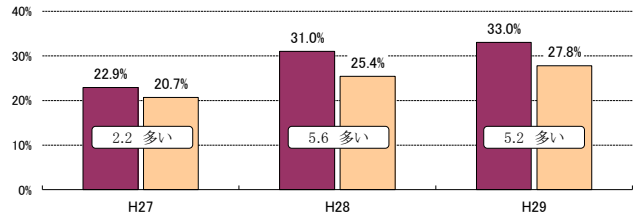
□オホーツク管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、5問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

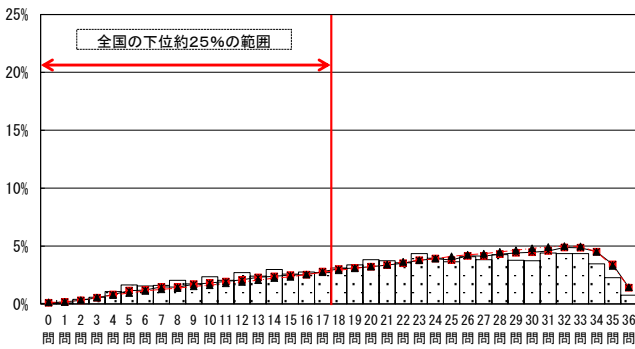
■オホーツク管内 □全国



中学校数学A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,253	21.8 / 36	60.5	23.0	8.6
北海道(公立)	37,252	22.9 / 36	63.7	24.0	8.6
全国(公立)	982,811	23.3 / 36	64.6	25.0	8.5

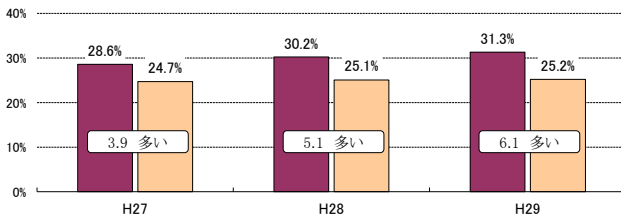
□オホーツク管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

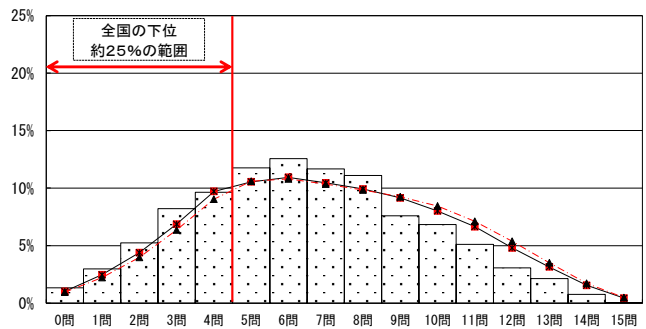
■オホーツク管内 □全国



中学校数学B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
オホーツク管内	2,253	6.5 / 15	43.3	6.0	3.1
北海道(公立)	37,248	7.0 / 15	46.9	7.0	3.3
全国(公立)	982,786	7.2 / 15	48.1	7.0	3.3

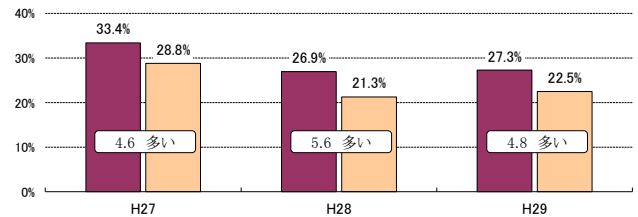
□オホーツク管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

■オホーツク管内 □全国



【参考】【平成26年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

オホーツク管内	全国
32.8%	28.2%
全国との差 4.6多い	

小学校国語B

オホーツク管内	全国
30.5%	21.0%
全国との差 9.5多い	

小学校算数A

オホーツク管内	全国
34.1%	25.6%
全国との差 8.5多い	

小学校算数B

オホーツク管内	全国
38.2%	28.1%
全国との差 10.1多い	